

『時事直言』 No.1475 2021年5月31日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[twitter 日本語] [t_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[twitter 英語] [T_Masuda_eng/](https://twitter.com/T_Masuda_eng)

[instagram] [t_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/



時事評論家 増田俊男

明日6月1日から「増田塾」(インターネット国際政経塾)、 「アメリカ株式会社の対日略奪作戦(約50講座)が始まる!

先週と本日(31日)増田俊男チャンネルで「グレート・リセッション」について述べた。

1989年の日本の超大バブルと崩壊が対日略奪作戦の為に仕組みられたように、これから歴史が繰り返されようとしている。

グレート・リセットについての講座をご覧になれば分かる通り、「水は山頂の滝に発し、小川、大河へ経て水嵩を増しながら流れ続け、最後に大海に流れ込む」。

水は大海に至るまでは高低差と水量の増加を求める為の競争が価値観であったが、大海に合流すると高低差が無くなり水量は増加しなくなり価値観は「競争から共存、共生に代わる」。

競争と成長の為の御用哲学であった民主主義が共存・共生の社会主義へ変わろうとしているのは当然の流れである。

そして拝金主義の資本主義の中心的価値の「利益」が再定義されようとしている。

格付け会社は企業の環境や社会に対するインパクトを企業の外部的コストとして総売り上げから差し引くことで企業の「真の価値」を策定し始めた。

金だけがモノを言った資本主義もターニングポイントに差し掛かってきたのである。

アメリカ株式会社が日本を略奪するのが一体何故時流なのか?!

相当複雑なお話になりますが、「お金儲け」にも繋がる事なので、決して「増田塾」(インターネット国際政経塾)をお見逃しにならぬようお願いしておきます。

★Youtube「増田俊男チャンネル」にて毎日動画配信中!

視聴方法:Google、Yahoo などから「増田俊男チャンネル」を検索して下さい。

増田俊男の「ここ一番!」大好評配信中!

投資にビジネスに一番役に立つ「ここ一番」。

「明日では遅過ぎるナウな情報」をその場で必ずお送りします。

現在、増田俊男の「ここ一番!」をFAX又はe-mailにて配信しております。

詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S.リサーチジャパン(株)Tel: 03-3956-8888、

HP: www.chokugen.com まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスダ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。